マックスプル手動ウィンチハンドルの外面処理が、塗装から『電気亜鉛めっき+クロメート処理』に変わります！

変更理由：着脱頻度の高いハンドルは塗装が剥がれてしまい、そこから錆が発生します。その錆の発生を軽減する為の方策です。
対象機種：GMシリーズ、MRシリーズ、MCシリーズ

マックスプル手動ウィンチ『ハンドル』４つの特長！

① 手動ウィンチハンドル外面に、
電気亜鉛めっき ＋ クロメート処理（変更点）
『密着性が高く、均一な膜厚と、自己犠牲陽極作用により耐食性が上がりました。』
また外面のクロメート処理によって『亜鉛めっきの白錆を防止』と『美観な外観』を手に入れました。

② 回転方向シール
逆巻きによる『誤ったハンドル操作を行わない』ように、マックスプルだけはウィンチ本体にはもちろんのこと、必ず人の目につくところにあるハンドルにも一手間をかけて回転方向シールを貼付けています。
『正しい操作は作業者を危険から守ります。』

③ ハンドルグリップ表面を波状加工　
グリップ表面は独自の金型成型による波状の加工が施されており、ハンドルに『手が馴染み、操作性が向上』します。
『操作感に優れ、的確なトルク伝達が行えます。』

④ 2カ所のティンプル加工
ハンドルの表面には、蝶ボルト受け用の2つのティンプル加工が施され、マックスプルだけの工夫が施されています。
『適切なハンドル手荷重での作業』と『作業中の方抜け防止』の効果があります。

マックスプルウィンチは『より優れた性能と高い安全性を持つ製品を提供する。』を品質方針に掲げ、日々ウィンチの品質向上の為、試験を繰り返しています。